

蔵王



苦手分野にチャレンジ!!

朝礼委員会 副委員長
鈴木 宏



朝礼副委員長、山形資源㈱の鈴木宏です。いつもお世話様です。

弊社は故紙を選別して製紙工場に納める仕事です。また、産業廃棄物の収集・運搬も手掛けています。

入会は4〜5年位前でしょうか、その頃は名前だけの会員でMSへの参加は月1回程度。寒くなくと億劫でなかなか参加しないという状況でした。ただ、記念講演会などには毎回参加していました。良い話を聴かせていただくので、結構自分の為になる会だと承知しておりました。

入会して私自身がどう変わったのか？実は自分でよく判っていません。よくよく考えてみれば、お辞儀は倫理に入ってから自然にできるようになりました。以前は首だけペコリでした。少しは変わったと思うのですが皆さんから見て如何でしょうか。役員になって苦手の分野を大

できるように変えていこうと思えました。

弊社はエコに拘っており、エコアクション21の認証登録をしています。省エネルギー、省資源、廃棄物削減等の仕組みを作り、取り組み、それらを継続的に改善し、その結果を社会に公表しています。前年度をクリアできない部分もあるのですが、会社一丸となつて取り組んでいます。例えば、電力使用量の削減では不要時の消灯、プレスする機械の不使用时の停止、エアコンの温度管理など。

燃料使用量の削減ではアイドリ燃料ストッブと点検整備の管理。廃棄物輩出量の削減では、これまでに焼却していた物を選別して売って極力ゴミを出さない取組をしています。節水では、夏場は水道の水で水撒きをしていましたが、それを雨水をタンクに貯めて利用するように代えました。

私の家族は、妻の両親、妻、息子4人、娘1人、そして私と9人家族。次男がアパート暮らしなので8人で暮らしています。目に見えない所で妻の手助けをしています。気づいているのかどうか判りませんが洗いのものなどをしていきます。私が葉で一番好きなのは、夫婦は一对の反射鏡」です。

楽しい行事に必ず現れて盛り上げてくださる池田会長が大好きな「聖子ちゃん」の謎ですか？

聖子ちゃんご夫妻は弊社のお客様です。旦那様の須田さんが会社を運営されていて当社に品物を持ってきてくださるお客さまなのです。聖子ちゃんは松町のUクリーニング店で働いています。

お二人と私は大の仲好しでプライベートでいるんなお付き合いをしております。須田さんご夫婦はお祭りが大好きです。イベントに初めてお誘いした時に蔵王を偉く気に入りました。それから来るようになりまして。これからもお二人をどうぞよろしく願っています。

MSは私にとって良い勉強の時間です。今日はどんな話が聴けるかと参加する度に期待に胸が膨らみます。でも、講話をお聴きして、その時は良い話だなあと思っています。あまり覚えていません。そんな中でも、今でも覚えているのは、鈴木相談役の「ご多忙は心を亡くしている意味だから「ご多用」を使いましょう」というお話です。私もそれから「ご多用」を使うようになりました。

中村文昭さんの「頼まれごととは試されごと」も覚えています。それが頭にあつた時に役員になってくれないかと。丁度良いタイミング？でしたので、即「ハイ」と返事してしまいました。もし思い切つて役員をお引き受けするならば、自分でも引つ込み思案だった

3月のMS

●3月5日(土) 第352回
『富士研報告』
蔵王・会長 池田修一様
山形県・会長 鈴木隆一様

●3月12日(土) 第353回
100人MS
『直観力』
(社)倫理研究所 理事
法人局 普及事業部 部長
内田文朗様

●3月19日(土) 第354回
『いのちをつなぐ』
蔵王・女性委員長
外山艶子様

●3月26日(土) 第355回
『笑顔の裏に倫理あり』
県・女性委員長
菅野美奈子様

2月のモーニングセミナー便り

『元気が一番2011』

長野県佐久平倫理法人会
相談役 木内藤人様

▼○を増やして自分の強みをどんどん発見しよう！▼元氣・勇氣・根氣・明朗な心・積極・大肯定・陽転笑顔と笑い・大目標を掲げる・いつもチャレンジ精神・オンリーワン・返事は0・2秒・実行・誠実・正確・プラス発想・素直な心・大きな声・時間を守る・整理整頓・後始末は次のスタート・感動・感謝・仕事と家庭を大切にする・納期厳守・早寝早起・パツと起きる・早朝出勤一番出社・長所を見る・やる気満々・すぐやる・今が最高・健康管理・メモをとる・経費削減・トイレ掃除

『あたりまえの中にチャンスが！』

さとみの漬物講座企業組合
理事長 新聞さとみ様

▼私は旧き良き山形の残る西部地区大曾根の創業80年の造り醤油屋三代目に嫁ぎました。私は野菜を買って食べる家に育ちましたが、大曾根地区では、今年の白菜素晴らしいので要つか？要る。すると翌朝玄関の脇に30個の白菜が置いてあつてビックリ。お母さんこれどうすんの？何とかなつべくとか言いまして、半分は冬越し用に始末して、一部は漬けものと煮物にしてくれました。▼漬けものでは野菜の美味し

さに加えて、母の手際の良さ、味付けのセンスにすごく驚きました。母がいろんな季節の漬けものを出してくれると、例えば主人がキャベツとキュウリの漬けものかあ、もうすぐ春祭りだというように漬けものの種類によつて季節を感じる文化があることを初めて知りました。▼やんばいくらいってどれくらい？この白菜の量だとこれくらいだと塩を盛った母の手を停めて、そのまま量りに乗せて、白菜4キロだと2%の80gくらい振るのかというようにどんどんデータを取っていききました。▼実際漬けてみますと、漬けものというのは塩と砂糖とお酢さえあれば後は組み合わせ自由で何とでもなるんです。家にある調味料と材料で済んでしまうという便利さがあります。▼漬けものの落とし穴。同じように漬けたのに何で今回うまく行かなかつたのだろう？毎日寒くなつてきているのに暖かい日が二、三日続くと同じ漬け方してもすぐ漬かり上がつてすっぱくなつてしまふので早く冷蔵庫に入れないなくてはならなかつた。昨日漬けた大根あの後見に行つたか？と母から言われ、私は二人で漬けたときからうまくいったから行かなかつたと答えました。母が夕方桶の前を通りががった時に見てみたら重しが傾いていたのでした。漬けものというのは、朝に漬けたら夜に何気なくちらつと覗きにいかんなねのよ。こ

『商売繁盛の秘訣』

(社) 倫理研究所 法人局
参事 盛田良次様

これはポイントだわ〜と思いましたが、こんな昔から当り前の事だと母は言います。でも、それは母達の世代や大曾根地区に住む人には当り前のことでも私の世代や町場に住む人たちにはなかなか通じていない技ではないかと思いました。

▼私たちが経営者が事業の安定、発展をしていくために何が必要なのだろうかと考えた時に、家庭の安定が絶対条件です。▼自分達が生きていくために何をしなければならぬか。家庭の力をきちつと蓄えてそれを活用していく事が一番大事で、そのためには夫婦が仲良くなければなりません。家庭を育むということ、子どもが親を敬愛する。親は子を慈愛する。夫婦は親愛する。これが縦横十字にがっちり組んだ時に家庭が強くなるのです。▼家庭の力とは、親が子どもを健やかに育むための親の能力のことです。純粹倫理的に言う、祖父母から子どもへの縦軸がきちつと通り、横軸であるところの世の中の一歩最小組織である夫婦が一番大切で、親として子どもをどうしようと考える前に、自分が親の子として何かひとつでも喜ぶことをしてあげて初めて自分の子どもに諭せるのです。子どもに親孝行させたければ、子どもの前で、自分の親に親孝行しましょう。

山形市蔵王倫理法人会に寄せて



山形市倫理法人会
会長 柴田津與志

蔵王のMSに出席する度に感じる。

①会場全体が活気に満ちあふれている。

②若手出席者が多数いる。

③女性会員が目立つ。

④お出迎え役員の笑顔とハキハキした応対が気持ちよい。

⑤会場両サイドに窓があり見晴らしが良く明るい。

⑥MSの各役割担当者が短時間で交替し、多数の会員が登壇しフレッシュな感じ。

等々模範的なMSを運営していることに心から敬意を表します。

又その基本となる役員朝礼にも出席者が県内一であり、基本に則つた指導と実践は他単会でも見学する価値があると思つていきます。

「山形市内に500社」は私の個人的考えですが、来年度は分封により市内にもう一つの単会が設立されると思います。社会的認知度を高めるためにも、蔵王倫理法人会の勢いを中心に市内3単会での500社達成が間近になつたと確信しています。